Marketedge

Marketedge FX Weekly Report

2025/05/01（木）

マーケットエッジ株式会社　代表取締役　小菅　努

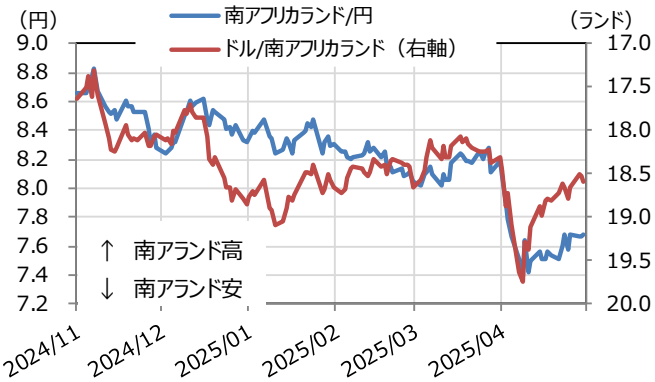
https://www.marketedge.co.jp
info@marketedge.co.jp

【南アフリカランド】
通商問題で揺れ動くも、ランド/円は小動きか

【南アフリカランド】
今後1週間の予想レンジ　7.55～7.85円/ランド
過去1週間のレンジ　7.56～7.71円/ランド

南アフリカランドは、1ランド＝7.7円台前半までじり高の展開なった。米中通商環境の改善期待を背景に投資家のリスク選好性が高まる中、ランド/円相場も底固く推移している。世界的に株価が堅調に推移していることが、ドル/円相場と同様にランド/円相場を下支えしている。専らドル主導の値動きとあって、対ドルではランド高が一服する一方、ランド/円相場は小動きに留まっている。米中通商環境が改善すれば、貿易相手国である南アフリカにとってもポジティブになる。しかし、実際に通商協議が開始され、早期に合意形成に至るのかは不透明感が強く、ランド/円相場の値動きは限定された。

目先は特に大きなイベントは予定されていない。引き続き通商環境が注目され、リスクオン環境が維持されると若干の上振れリスクが認められる。7.8円水準水準が打診されよう。ただし、新興国通貨に対する本格的な資金流入を促すような劇的な変化が想定されている訳ではなく、当面は横ばいから小幅高の展開を想定しておけば十分だろう。7.8円水準が上値目途になる見通し。逆に通商リスクの織り込み再開で株安が進行するような動きがみられると7.5～7.6円水準が打診される見通し。上下双方に大きな値動きはみられないだろう。

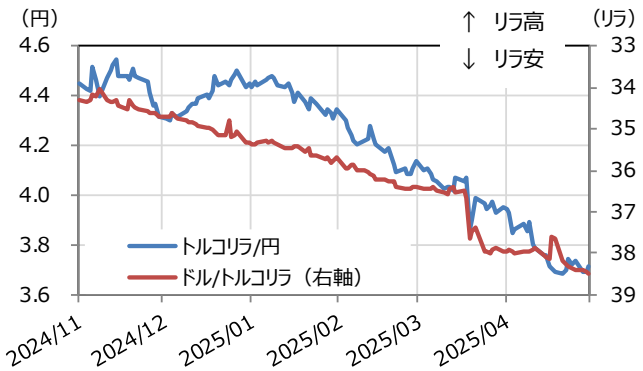


【トルコリラ】
対ドルではじり安、リラ円は横ばい継続

【トルコリラ】
今後1週間の予想レンジ　3.60～3.80円/リラ
過去1週間のレンジ　3.66～3.75円/リラ

トルコリラは、1リラ＝3.7円水準での小動きが続いた。対ドルではじり安傾向が続いているが、リラ/円相場は動意を欠いている。津須陽リスクの織り込み一服で主要通貨に対するドル売りが一服しているが、対リラでは一貫してドルが買われる展開が続いている。一方、リラ/円相場は膠着化している。ドル/円相場は安値から切り返しているが、専らドルとの関係性が重視されており、リラや円の独自材料は乏しい。目立った売買材料が見当たらず、持高調整が中心になっている。

対ドルでは一貫してじり安の展開になっている以上、リラ/円相場は上値の重さが維持されやすい。ただし、積極的に売買を仕掛ける売買テーマは欠いており、このまま現行野相場水準でほぼ横ばいの展開が続く見通し。5月5日に4月消費者物価指数が発表されるが、トルコ金融政策に対する影響は限定されやすい。4月にトルコ中央銀行は利上げに踏み切ったが、あくまでも通貨防衛が目的であり、インフレ環境の評価はあまり重視されない見通し。このまま通貨環境が落ち着けば追加利上げの可能性は後退するが、まだリラが下げ止まった訳ではなく、トルコ金融政策環境は安定しづらい。サプライズ感のあるような大規模利上げがなければ、このまま横ばいからじり安の展開が続く見通し。下値3.6円、上値3.8円となろう。



本レポートは投資判断の参考となる情報提供を目的としたものです。弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。
Copyright@ Marketedge Co., Ltd.

Marketedge

Marketedge FX Weekly Report

2025/05/01（木）

マーケットエッジ株式会社　代表取締役　小菅　努

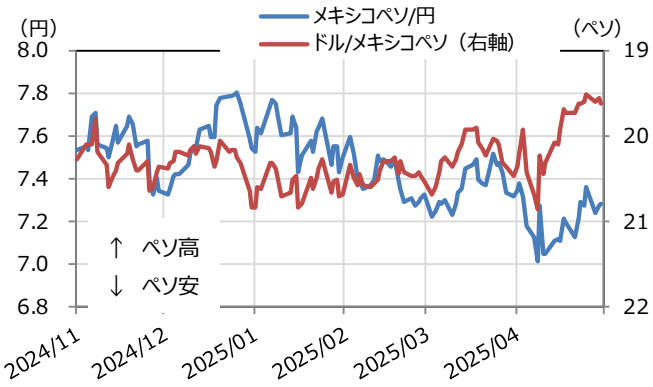
https://www.marketedge.co.jp
info@marketedge.co.jp

【メキシコペソ】
通商リスクで揺れ動くも小動きか

【メキシコペソ】
今後1週間の予想レンジ　7.10～7.50円/ペソ
過去1週間のレンジ　7.24～7.37円/ペソ

メキシコペソは、1ペソ＝7.3円水準で売買が交錯する展開になった。トランプ米大統領の通商政策に対する懸念が一服し、リスク投資の地合改善がペソ/円相場を下支えしている。通商協議に何か大きな進展が報告されている訳ではないが、米中対立がピークを脱したとの楽観的な見方が株式市場で広がる中、ペソ/円相場も下値をサポートされた。また、トランプ米大統領が自動車・同部品関税の緩和措置を打ち出したことも、メキシコペソにはポジティブ。自動車市場に対する関税ショックが抑制されることはメキシコの自動車産業にポジティブだが、ペソ相場に対する大きな影響は認められなかった。ドル売り一服で対ドルでの上昇が一服したが、ペソ/円相場は若干の底固さがみられた。

5月8日に4月消費者物価指が発表されることが次のイベントリスクになるが、インフレ環境は利下げ対応を支持していることが再確認されよう。引き続き通商環境が注目されるが、ドル相場に対する影響が中心になっているため、ペソ/円相場は大きく動きづらい。リスクオン環境が維持されると7.4～7.5円水準が打診されるが、一方的な相場展開にはならないだろう。逆に通商リスク蒸し返しでリスクオフ化しても、7.1～7.2円水準ではサポートされる見通し。



【政策金利の推移】

(%)	南アフリカ	トルコ	メキシコ
2023/01	7.25	9.00	10.50
2023/02	7.25	8.50	11.00
2023/03	7.75	8.50	11.25
2023/04	7.75	8.50	11.25
2023/05	8.25	8.50	11.25
2023/06	8.25	15.00	11.25
2023/07	8.25	17.50	11.25
2023/08	8.25	25.00	11.25
2023/09	8.25	30.00	11.25
2023/10	8.25	35.00	11.25
2023/11	8.25	40.00	11.25
2023/12	8.25	42.50	11.25
2024/01	8.25	45.00	11.25
2024/02	8.25	45.00	11.25
2024/03	8.25	50.00	11.00
2024/04	8.25	50.00	11.00
2024/05	8.25	50.00	11.00
2024/06	8.25	50.00	11.00
2024/07	8.25	50.00	11.00
2024/08	8.25	50.00	10.75
2024/09	8.00	50.00	10.50
2024/10	8.00	50.00	10.50
2024/11	7.75	50.00	10.25
2024/12	7.75	47.50	10.00
2025/01	7.50	45.00	10.00
2025/02	7.50	45.00	9.50
2025/03	7.50	42.50	9.00
2025/04	7.50	46.00	9.00
2025/05			
2025/06			
2025/07			
2025/08			
2025/09			
2025/10			
2025/11			
2025/12			

本レポートは投資判断の参考となる情報提供を目的としたものです。弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。
Copyright@ Marketedge Co., Ltd.

注意事項

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。

本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。

本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。

本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

発行会社

【会社名】　マーケットエッジ株式会社　（Marketedge Co., Ltd.）
【所在地】　〒103-0014　東京都中央区日本橋蛎殻町1-18-1（古川ビル4Ｆ）
【URL】　https://www.marketedge.co.jp/
【電話】　TEL：03-6661-9498　【E-mail】　info@marketedge.co.jp

【執筆者プロフィール】
マーケットエッジ株式会社　代表取締役/商品アナリスト　小菅　努（こすげ・つとむ）
1976年千葉県生まれ。筑波大学社会学類卒。商品先物取引会社の営業本部を経て、同時テロ事件直後のニューヨーク事務所にてコモディティ・金融市場の分析を学ぶ。帰国後は調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社代表に就任。金、プラチナ、原油、天然ガス、天然ゴム、コーン、小麦、大豆、コーヒー、ココア、砂糖、綿花などのコモディティ市場を中心に、金融市場もカバー。主に法人向けのコモディティレポート配信、寄稿、講演等を行う。

E-mail:　kosuge.tsutomu@outlook.com　　Twitter @kosuge_tsutomu

本レポートは投資判断の参考となる情報提供を目的としたものです。弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行うようお願い申し上げます。
Copyright@ Marketedge Co., Ltd.